

今月の「細野水彩画廊」「妙参寺沼界限」

菱の実会員「細野孝雄」さんの透明水彩画です。



<コメント> 今回は、「妙参寺沼界限」です。昨年11月の上毛水彩画会定期写生会で描いてきました。この地域に新屋敷会館（地区の集会所）があって、この町内の「生き生きサロン」で度々訪問している場所で、県道2号線の金井交差点の近くから北に向かうと、畑の中の突き当りにこの景色が目に飛び込んできます。そんな訳で是非写生したいと前々から思っていたので、遂に写生のチャンスが訪れた訳です。この家は、現在はトタン屋根になっていますが、外形から元は茅葺（麦わら葺き）屋根であったことが分かります。元々茅葺を描くのが大好きなもんですから、このような絵になりました。先生も笑顔で見えていました。何時になく楽しい写生会でした。今年の春の展覧会に出品し、又、今年のマイカレンダーの1,2月の絵に使ってます。

F8号 透明水彩画 2018.11。